キングジムレポート
2015

KING JIM

CONTENTS

02 TOP MESSAGE

03 会社概要
財務データ

04 沿革

05 事業拠点

06 国内グループ会社
ショップ

07 海外グループ会社

09 キングジムのブランド

11 今までなかったものを、創り出す

21 マネジメント

22 社会とともに

11 顧客視点

13 商品開発

15 品質管理

17 環境配慮

19 職場環境

編集方針

本レポートは、キングジムグループの企業活動全般を多くの方にお知らせする目的で作成しました。
ご意見・ご要望をいただきながら、責任ある企業としての役割を果たしていきたいと考えています。
また、読者の皆様がより読みやすいよう、「カラーユニバーサルデザイン」に配慮し、「ユニバーサルデザインフォント」を採用しています。

対象期間

2014年度(2013年6月21日～2014年6月20日)
※ご理解を深めていただく必要に応じて、この期間の前後の内容についても記述しています。

対象範囲

キングジムグループ全体に関する内容を主としていますが、株式会社キングジムに限定した記述に関しては、「キングジム」と明示し、「キングジムグループ」と区別しています。

本書の内容についてのお問い合わせ先

株式会社キングジム 広報室
E-mail : webmaster@kingjim.co.jp
Tel: 03-3864-7073

このキングジムレポートに記載されている会社名、ロゴ、製品名、サービス名、及びブランドなどは、株式会社キングジムまたは該当する各社の登録商標または商標です。※「Twitter」は、アメリカ合衆国また他国々におけるTwitter,Inc.の登録商標です。※「Facebook」は、Facebook,Inc.の商標です。

キングジムは、事務用の「ファイル」と「電子文具」を核とした、情報整理用品のメーカーです。オフィスの書類を整理するための「キングファイル」、お手元で簡単にラベルが作成できる「テプラ」、いずれも皆様に支えられ、当社の基盤となっているロングセラー商品です。

最近では、キーボードによる文字入力に特化したデジタルメモ「ポメラ」や、スマートフォンと連動し、手書きメモを簡単にデジタル化できる「ショットノート」など、世の中にない独創的な商品を提供してまいりました。

今回お届けする「キングジムレポート2015」は、当社の企業活動全般をご紹介する内容となっています。キングジムはメーカーですから、商品をご提供することが事業の基本となりますが、そのためにもお客様や市場のニーズを知ることが大切です。それらの声に真摯に耳を傾け、ご意見・ご要望を反映した商品を開発しています。

キングジムでは、お客様や市場とのコミュニケーションを充実させるために、ホームページでの情報提供や、ツイッター・フェイスブックを活用した情報提供に努めています。この「キングジムレポート2015」をぜひご一読いただき、キングジムの企業活動を知っていただきたいと思います。そしてキングジムがより良い企業となるために、忌憚のないご意見を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

独創的な商品を開発し、新たな文化の創造をもって社会に貢献する

キングジムは、いま一度この原点に立ち戻り、さらに魅力的な商品を皆様にご提供できるよう邁進してまいります。

経営理念

独創的な商品を開発し、新たな文化の創造をもって社会に貢献する

株式会社キングジム
代表取締役社長

宮本 彰

会社概要 (2014年6月20日現在)

商号	株式会社キングジム KING JIM CO.,LTD.
代表取締役社長	宮本 彰
創業	1927年4月
設立	1948年8月
資本金	19億7,869万円
株式	東京証券取引所 市場第一部 証券コード7962
従業員数	2,421人(連結)
所在地	〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目10番18号 TEL.03-3862-2231(ダイヤルイン案内)
事業所数	支店・営業所…8　物流拠点…2　ショップ…3

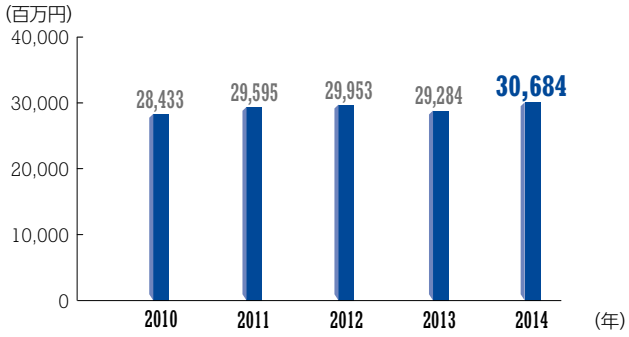
公式サイト
http://www.kingjim.co.jp/

公式Twitterアカウント
@kingjim

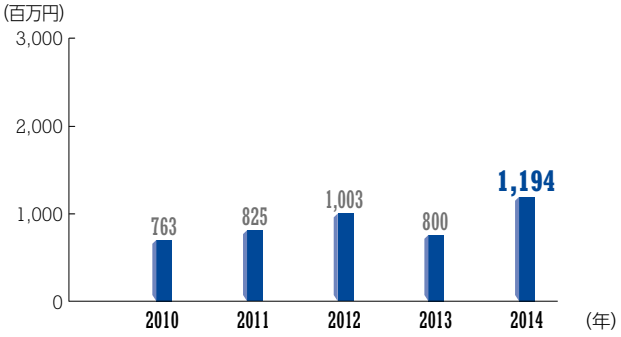
公式Facebookページ
http://www.facebook.com/kingjim.pr/

財務データ(連結)

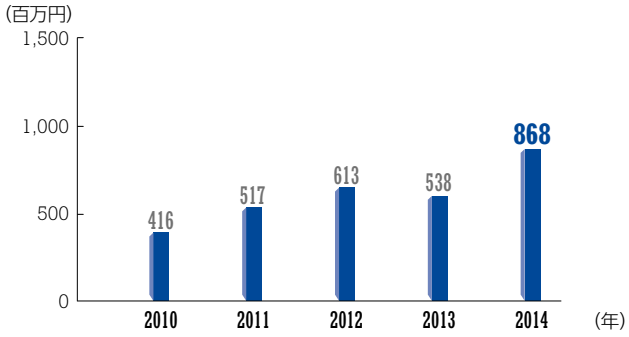
売上高 (各年6月期)



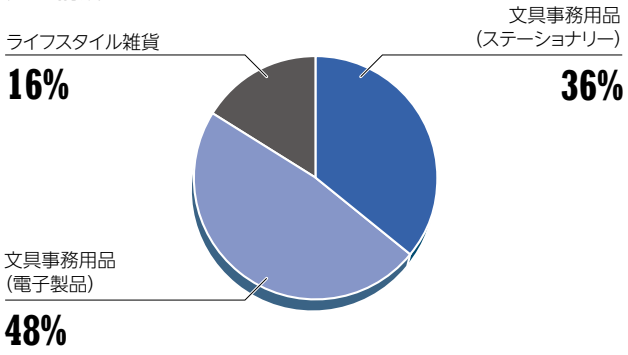
経常利益 (各年6月期)



当期純利益



売上構成比



沿革

会社沿革		商品の歴史
	1927	創業者・宮本英太郎が「特許人名簿」、「印鑑簿」を発売
	1947	ルーズリーフ、バインダー、各種ファイル類を生産発売
「株式会社名鑑堂」を設立	1948	
大阪支店を開設	1953	
社名を「株式会社キングジム」に改称	1961	
名古屋支店を開設		
	1964	「キングファイルG」を発売
宮本健三が社長に就任	1967	
福岡支店を開設	1981	
宮本浩三が社長に就任	1982	
東京物流センターを開設（現:葛西ロジスティクスセンター）	1984	
東京店頭市場に株式を登録	1987	
	1988	ラベルライター「テプラ」を発売
宮本彰が社長に就任	1992	
	1993	「キングファイルG」累計販売冊数1億冊、「テプラ」累計販売台数100万台を突破
P.T.KING JIM INDONESIAを設立	1996	
KING JIM(MALAYSIA)SDN.BHD.を設立	1998	
東京証券取引所市場第二部に上場	2001	
長島商事株式会社（現:ラドンナ）をグループ会社化		
上海錦宮牧野国際貿易有限公司（現:錦宮（上海）貿易有限公司）を設立	2002	
株式会社合同（現:Gクラッセ）をグループ会社化	2003	
東京証券取引所市場第一部に指定	2005	点字もできる「テプラ」を発売
		「取扱説明書ファイル」を発売
KING JIM(VIETNAM)Co.,Ltd.を設立	2007	
株式会社アスカ商会をグループ会社化	2008	デジタルメモ「ポメラ」を発売
Toffy 汐留店をオープン	2010	
Toffy 横浜ランドマークプラザ店をオープン	2011	「ショットノート」を発売
錦宮（香港）有限公司を設立	2012	
Toffy ダイバーシティ東京 プラザ店をオープン		
スマホアプリ作成サービス「アプスタ」事業を開始	2013	「テプラ」累計販売台数800万台を突破
株式会社ぼん家具をグループ会社化	2014	

事業拠点

支店・営業所

札幌営業所
〒062-0933
北海道札幌市豊平区平岸三条三丁目1番27号

仙台営業所
〒984-0002
宮城県仙台市若林区卸町東二丁目1番23号

さいたま営業所
〒331-0812
埼玉県さいたま市北区宮原町一丁目490番地

東京支店
〒101-0031
東京都千代田区東神田二丁目6番9号
アルテビル東神田Ⅱ

名古屋支店
〒461-0004
愛知県名古屋市東区葵一丁目7番3号

大阪支店
〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場一丁目12番29号

広島営業所
〒733-0004
広島県広島市西区打越町14番10号
安田ビル1階

福岡支店
〒812-0016
福岡県福岡市博多区博多駅南三丁目2番20号
博多ハッコウビル1F

物流拠点

東京物流センター
〒271-0064
千葉県松戸市上本郷228番地

大阪物流センター
〒553-0007
大阪府大阪市福島区大開四丁目1番18号

国内グループ会社

株式会社ラドンナ
〒135-0031
東京都江東区佐賀一丁目5番9号
永代MKビル2・3F
http://ladonna-co.net/

株式会社Gクラッセ
〒135-0031
東京都江東区佐賀一丁目5番9号
永代MKビル5F
http://www.g-classer.co.jp/

株式会社アスカ商会
〒464-0003
愛知県名古屋市千種区
新西一丁目2番10号
http://www.asca-1971.co.jp/

株式会社ぼん家具
〒642-0035
和歌山県海南市冷水851番地
http://www.bonkagu.co.jp/

株式会社キングビジネスサポート
〒101-0031
東京都千代田区東神田二丁目10番18号

海外グループ会社

KING JIM (VIETNAM)Co.,Ltd.
Lot D-4A-CN & D-4C-CN, NE8B Street, My Phuoc Industrial Park3, Ben Cat Town, Binh Duong Province, Vietnam
(ベトナム社会主義共和国 ビンズン省)
http://www.kingjim.com.vn/

錦宮(上海)貿易有限公司
中国 上海市西蔵中路728号美欣大厦17F
http://www.kingjim.cn/

P.T.KING JIM INDONESIA
JL.Rembang Industri II ／ 1 Rembang-Kav.Pasuruan 67152 Indonesia
(インドネシア 東ジャワ州パスルアン県)

錦宮(香港)有限公司
Room1408, Beverly House, 93-107 Lockhart Road, Wanchai, Hong Kong
(中国 香港特別行政区)

KING JIM (MALAYSIA)SDN.BHD.
Lot 151.Plot 1&2.Jalan PKNK 3／1,Kawasan Perusahaan Sungai Petani,08000 Sungai Petani,Kedah Darul Aman,Malaysia
(マレーシア ケダ州スンガイペタニ市)

国内グループ会社

株式会社ラドンナ

結婚や赤ちゃんの成長記録など思い出の写真を大切に残すフォトフレームや、アロマシリーズ、マッサージ関連を中心としたリラクゼーションシリーズなど、室内装飾小物、デジタル雑貨の企画・販売を行っています。

ギフト需要を中心に暮らしの中に“夢と安らぎ”を提供していきます。

株式会社Gクラッセ

「Toffy」ブランドを中心に、インテリアからヘルス&ビューティーまでバラエティに富んだ商品の企画・販売を行っています。

ギフトカタログ向けに時計の企画・開発も行い、腕時計はシンプルなデザインからファッショナブルで個性あふれるものまで、充実したラインアップを取り揃えています。

株式会社アスカ商会

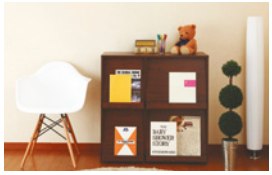
アーティフィシャルフラワーやクリスマスデコレーション、インテリア雑貨などの企画・販売を行っています。

「asca」ブランドは、高品質とファッショナブルな商品展開で、インテリアおよびディスプレイ業界で高い支持を得ています。自然をモチーフに素材や色にこだわった個性あふれるフレッシュラインやアーティフィシャルフラワーの特性を活かしたデザインラインを取り揃え、あらゆる空間を彩っています。

株式会社ぼん家具

インターネットによる家具や寝具、雑貨の通信販売を行っています。暮らしに役立つ組み立て家具や、高品質で安価な羽毛布団をはじめ、さまざまなインテリア雑貨を、モダンからカジュアルまで幅広いテイストで提供しています。運営するECサイト「ゲキカグ」は、「楽天ショップオブザイヤー」など、数多くの賞を受賞しています。

ECサイト「ゲキカグ」
http://gekikagu.com/



株式会社キングビジネスサポート

キングジムグループ各社が本来の業務に専念し、企業価値を高めるためのビジネスサポート全般を行っています。総務・庶務・購買など周辺業務の見直しや従業員への福利厚生サービスの提供などを通して、効率的に業務を進められるようサポートしています。

ショップ

Toffy SHOP

「Toffy(トフィー)」は、「Toffyで彩る私の毎日」をコンセプトとして展開するキングジムグループの雑貨ブランドです。アロマ・ディフューザーやデジタルフォトフレームなど、家電的な機能を持つ商品から個人向け文具まで、幅広くラインアップしています。この「Toffy」を中心に女性向けの雑貨を展開するショップは現在3店舗です。

Toffy 汐留店
〒105-8310
東京都港区東新橋1-6-2 汐留タワーB2F
TEL. 03-6218-4180
FAX.03-6218-4185
営業時間：平日 11：00-20：00
土・日・祝日 11：00-19：00
休業日：年末年始、臨時休業日

Toffy 横浜ランドマークプラザ店
〒220-8101
神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1
横浜ランドマークプラザ1F
TEL. 045-670-7680
FAX.045-670-7685
営業時間：11：00-20：00
※休業日は不定

Toffy ダイバーシティ東京 プラザ店
〒135-0064
東京都江東区青海1-1-10
ダイバーシティ東京 プラザ2F
TEL. 03-3527-6120
FAX.03-3527-6155
営業時間：10：00-21：00
※休業日は不定

海外グループ会社

**キングジムグループは、主に生産に関わるグループ会社を東南アジア各地で運営しています。
近年は品質を維持しながら、市場のニーズに合わせた商品を提供しています。
各国のグループ会社では、多様な文化や価値観を尊重し、現地従業員が意欲を発揮できる職場環境を整え、地域社会と共生する良好な関係を築いています。**

錦宮(上海)貿易有限公司

中国／上海市
中国で、キングジムグループ製品に加え、他社製品も含めた卸・小売販売を行っています。2002年設立。

錦宮(香港)有限公司

中国／香港特別行政区
東南アジアを中心に電子製品などの販売を行うほか、調達関連の業務を受託しています。2012年設立。

China

KING JIM(VIETNAM)Co.,Ltd.

ベトナム／ビンズン省

Vietnam

KING JIM(MALAYSIA)SDN.BHD.

マレーシア／ケダ州スンガイペタニ市

Malaysia

Indonesia

P.T.KING JIM INDONESIA

インドネシア／東ジャワ州パスルアン県

各拠点の取り扱い商品

KING JIM(VIETNAM)Co.,Ltd.

ベトナム・ビンズン省にあるKING JIM(VIETNAM)Co.,Ltd.は、事務用ファイルを生産する工場として、2007年に設立しました。敷地面積は約60,000m²、従業員数は1,092名(2014年6月現在)です。2012年に第2工場を設立し、PP(ポリプロピレン)製品の生産を開始しました。

キングジムの代表商品「キングファイル」をはじめとする紙製貼り表紙ファイルや、PP製ファイル、マジックボックスなどを生産しています。

また、ホーチミンに営業事務所を開設し、現地での販売体制を整えています。

KING JIM(MALAYSIA)SDN.BHD.

マレーシア・ケダ州スンガイペタニ市にあるKING JIM(MALAYSIA)SDN.BHD.は、1998年に設立しました。敷地面積は約18,000m²、従業員数は270名(2014年6月現在)です。

主に、キングファイルの心臓部ともいえる金属製のパイプ式とじ具を生産する金属プレス工場で、パイプ式とじ具の生産は世界一です。

近年では、電子製品組立(EMS事業)や多穴とじ具の生産も行っています。

P.T.KING JIM INDONESIA

インドネシア・東ジャワ州パスルアン県にあるP.T.KING JIM INDONESIAは、シート・フィルムから完成品までPP製ファイルの一貫生産工場として、1996年に設立しました。敷地面積は約30,000m²、従業員数は486名(2014年6月現在)です。

主に、「クリアーファイル ヒクタス±」など、クリアーファイルを中心に、リングファイル、ボックスファイル、フラットファイルなど、さまざまなPP製ファイルを生産しています。また、ジャカルタに営業事務所を開設し、現地での販売体制を整えています。

ラベルライター「テプラ」の海外への展開

中国語専用の新機種「テプラ」Lite LR5Cの発表会

キングジムでは、代表商品であるラベルライター「テプラ」を、海外でも販売しています。2007年10月より中国市場に向けて、中国語版「テプラ」を本格展開しているほか、2014年10月にはアジアや欧米など、英語を公用語とする国々に向けて、英語版「テプラ」Liteの販売を開始しました。

2014年8月に行った、中国語版の新機種「テプラ」Lite LR5Cの発表時には、各メディアをはじめ、中国の人気SNS「微博(ウェイボー)」のユーザーを招待して発表会を開催しました。同商品のコンセプトや特長を紹介し、現地の雑誌やWebサイトに記事が掲載されるなど、注目を集めました。また、若者に人気のショッピングモール「美罗城(メイロウチェン)」にて、「テプラ」Lite LR5Cのタッチ&トライイベントを実施し、PR活動にも注力しています。

今後も、より多くの国と地域にラベルライター「テプラ」を使っていただけるよう、海外での販売をさらに促進していきます。

キングジム
のブランド

今まで世の中に

キングファイル

**時代のニーズに対応した
オフィスのスタンダードファイル**

「キングファイル」シリーズは、しっかりした表紙ととじ具で長く使え、また、環境にも配慮した仕様で、日本のオフィスのスタンダードファイルとして、さまざまな場面で活用されています。

TEPRA

**ユーザーとともに
進化し続けていく「テプラ」**

ラベルライター「テプラ」は、日本語ラベルライターのトップシェアブランドです。パソコン接続機能や、静音・高速印刷を実現したオフィス向けモデルをはじめ、かわいらしい絵文字やフォントを搭載したホーム向けモデルなど、ラインアップを広げています。

デジタルメモ「ポメラ」

pomera

新しいメモのカタチを創造した
テキスト入力専用機

デジタルメモ「ポメラ」は、「メモをとる」ことに特化したデジタルツールです。独創的な商品を開発するキングジムを象徴する、エポックメーキングな商品として、これからもデジタルメモ市場の拡大を目指します。

なかったものを！

SHOT NOTE®

アナログとデジタルが
連携した新感覚文具

「ショットノート」は、手書きのメモをスマホの専用アプリで撮影することで、簡単にデジタル化できるノートです。情報整理・活用のためのスマホ専用ノートとして新しい市場を開拓する商品に成長しました。

今までなかったものを、創り出す

顧客視点

商品PRだけではなく、
顧客視点に立った
コミュニケーション活動
を展開しています。

ユーザー視点に立ったサービスの提供

(株)ぼん家具をグループ会社化

キングジムは、2014年1月に株式会社ぼん家具をグループ会社化しました。ぼん家具は、インターネットを通じて、組み立て家具やインテリア用品、高品質で安価な人工羽毛布団などの寝具を販売しています。中でも主力店舗であるECサイト「ゲキカグ」は、2014年2月に楽天市場に出店しているショップの中で著しく活躍したショップとして、「ショップ・オブ・ジ・エリア2013近畿エリア」と、「ショップ・オブ・ザ・スーパーSALE(SOSS)」を受賞するなど高い評価を得ています。今後も、ぼん家具ブランドの商品ラインアップの充実など、ライフスタイルの新たな価値を提供します。

ぼん家具の運営するECサイト「ゲキカグ」

「テプラ」外国語ラベル工房

「テプラ」外国語ラベル工房は、「テプラ」を活用し、英語や中国語、韓国語のラベルが簡単に作成できる無料のWebサイトです。用途に適した文例や単語をフリーワードで探したり、観光地や宿泊施設、接客メッセージなど、多様なカテゴリーからも検索することができます。また約2,300文例と850種類以上の絵記号を組み合わせることで、外国の方に分かりやすくメッセージを伝えることができます。

店舗での使用例

名入れゲット!

キングジムとグループ会社のキングビジネスサポートは、キングジム製品に、ご希望の会社名やロゴマークなどを印刷してオリジナル製品を作成できるWebサービス「名入れゲット!」(http://www.kj-naireget.com/)を開始しました。

オーダーした製品のイメージ画像を見ながら、文字の入る位置やデザインを調整できます。また、デザインに連動した見積りが自動計算され、制作費をすぐに確認できます。

オリジナル製品を作れる「名入れ」を、ユーザー視点で身近なものにしていきます。

キングジム製品に「名入れ」注文できる
Webサービス「名入れゲット!」

顧客とのコミュニケーション

お客様相談室

キングジムではお客様のお問い合わせ窓口として「お客様相談室」を設置し、電話・メール・FAXなどによる商品に関するお問い合わせを受け付けています。

近年発売しているデジタル文具についても、幅広い年齢層のお客様からのお問い合わせが増えています。はじめてデジタル文具を購入されるお客様も多く、特に操作方法に関するご質問には、お客様が理解しやすい説明を心掛けています。

Toffy SHOP

「Toffy(トフィー)」はキングジムとキングジムグループ会社の株式会社ラドンナ、株式会社Gクラッセが協力して展開する、20〜40代の女性をメインとした総合生活雑貨ブランドです。

現在は、「Toffy」ブランドや他の女性向け雑貨を扱う直営ショップを首都圏に3店舗展開しています。

また、「Toffy」の商品は、Web通販「Toffy SHOP ONLINE」(http://www.toffy.jp/)でも取り扱っています。

Toffy SHOP ONLINE

ファイリング公開セミナー

お客様に合った、ファイリングに役立つ情報を直接お届けするため、キングジム本社にて、不定期に無料公開セミナーを実施しています。キングジム・ファイリングコンサルタントが、時流に合わせた実践的ですぐに活かせる内容をテーマに選び、約2時間の講義を行います。

会場では、お客様からの個別のご質問にもお答えし、現場の問題解決に貢献できるよう努めています。

ファイリング公開セミナー

広報活動

対外広報活動として、1年間(2013年6月21日〜2014年6月20日)に製品関連42本、IR関連15本、合計57本のニュースリリースをメディアに発表し、公式サイトでも公開しています。また、キングジムでは、ツイッター、フェイスブックを通じてステークホルダーとのコミュニケーションの強化にも努めています。

事実を重視し、虚飾情報を排して積極的に情報開示する姿勢によって、皆様に信頼される広報活動を積み重ねています。

新製品発表会

今までなかったものを、創り出す

商品開発

今までにない独想的な
商品で新しい市場を
開拓しています。

デジタル名刺整理用品

ビジネスシーンで名刺管理をする人の多くが、名刺をファイルに収納するなどアナログな方法で管理していますが、現状の名刺管理方法に不満を抱いている人の約7割がデジタル管理に興味があることが分かりました。このような背景に着目して開発したのがデジタル名刺整理用品の2製品です。

メックル

デジタル名刺ホルダー「メックル」は、机上型のデジタル名刺整理用品です。本体に内蔵されたスキャナで名刺を画像として取り込み、ダイアル操作で簡単に検索することができます。名刺を差し込み、ボタンを押すだけで登録でき

デジタル名刺ホルダー「メックル」

るアナログの手軽さと、デジタル管理ならではの検索性を兼ね備えています。

最大で約5,000枚の名刺データを保存でき、1台でお手持ちの名刺を一括管理できます。「メックル」は、これまでアナログで名刺を管理していた人の、「管理方法を変えてみたい」、「手軽に名刺のデジタル管理にチャレンジしてみたい」というニーズに応える商品です。

ビズレージ

デジタル名刺ボックス「ビズレージ」は、大量の名刺のデータ化に最適なスキャナ付きのデジタル名刺ボックスです。すでに大量の名刺を保持している人が、手間なく、短時間で、デジタル名刺管理を始められることを目的として開発しました。

給紙トレイに名刺をセットしてボタンを押すだけで、一度に約15枚までの名刺の両面をスキャンでき、接続したパソコンへ名刺データを転送します。スキャンした名刺は「ビズレージ」本体のボックス内に収納されるので、データ化した名刺を他のファイルやボックスに収納しなおす手間がありません。

「ビズレージ」は、「名刺のデータ化」から「保存」まで、デジタル名刺管理をトータルにサポートしています。

デジタル名刺ボックス「ビズレージ」

新規概念商品の開発

デジタル耳せん

乗り物内の騒音やエアコンの空調音などの騒音を約90%カットしつつ、人の呼びかけ声などは聞き取ることができる「デジタル耳せん」。オーディオ機器などに搭載されているノイズキャンセリング機能を活用した、今までにない新しい耳せんです。

「デジタル耳せん」は耳に装着してスイッチを入れるだけで、周囲の騒音を低減します。人の呼びかけ声や着信音、電車のアナウンスなどの必要な音は聞こえるので、仕事や勉強、通勤中の読書などで集中したい時に最適です。

デジタル耳せん

ファイルシリーズの拡充

オレッタ

昨今、普段使われているおしゃれなバッグは、そのデザイン性から小さなものが少なくありません。小さいバッグでA4サイズの書類をスマートに持ち運ぶにはどうしたらいいのか、という視点で生まれたのが、「オレッタA4三つ折りホルダー」です。書類を入れて折りたたむだけで、コンパクトに書類を持ち運べます。

ビジネスシーンだけでなく、飛行機のeチケットや、旅先の地図を収納するなど、プライベートでもお使いいただけます。

折り目を付けずに書類を持ち運ぶことが主流だったファイルシリーズに、新たな価値を提案する商品です。

オレッタA4三つ折りホルダー

オフィス環境改善用品

着る布団 & エアーマット

「着る布団&エアーマット」は、災害時にオフィス待機となった際の滞在・就寝をサポートする、人型の簡易寝袋です。

東日本大震災以降、災害時の帰宅困難者対策について意識が高まっていることを受け、開発しました。災害時にオフィスや避難所で待機する際に、床が硬く冷たいためによく眠れないといった問題点を解決するため、動きやすく暖かい人型寝袋「着る布団」と、床の硬さと冷たさを軽減する「エアーマット」をセットにしました。

着る布団 &
エアーマット

今までなかったものを、創り出す

品質管理

お客様に安心して使っていただける製品をお届けしています。

お客様の声を活かした品質・サービスの改善

お客様相談室にいただいた、お客様からの数多くのご意見・ご要望は、キングジムグループの大切な財産として企画・開発・設計・製造・販売・サービスなどの事業活動にフィードバックされます。いただいた貴重な情報をもとに、お客様お問い合わせ内容および対応状況の定期的な社内配信や、関係部門との情報交換を実施しています。また、開発本部への商品改善提案・ホームページの記載内容の提案など、2014年度には年間で165件の改善要望書を社内関係部署に提出し、品質やサービスの改善につなげています。

インターバルレコーダー「レコロ」

2011年に発売した、撮影した画像をつなげて自動で動画を作成できるインターバルレコーダー「レコロ」IR5は、各種メディアなどに取り上げられ、非常に大きな反響があり、多くのお客様にご購入いただきました。ご使用になるお客様が増えるにつれて、商品に

対する改善要望のご意見も増えました。そうして集められた多種多様なお客様からのご意見を反映し、IR5よりもさらにインターバル撮影に適した長い電池寿命、防水機能の向上を実現し、2代目の「レコロ」IR7を2014年5月に発売しました。

このように、お客様からの数多くのご意見やご提案は、キングジムの商品開発に活かされています。

インターバルレコーダー「レコロ」IR7

製品の安全性や使いやすさへの配慮

製品を作る上でもっとも重視しているのは安全性の確保です。キングジムでは、お客様に安心して製品を使っていただけるよう、開発の段階から安全性に配慮しています。キングジムでは製品の品質確保のために、開発段階から販売・サービスまでの過程における体制強化と品質向上のための継続的な改善に取り組んでいます。

開発段階での取組み

開発段階では、開発本部内にエンジニアリング課を設け、製品の使いやすさや安全性・信頼性のチェックなどを行っています。問題点が見つかった場合には、設計の見直しや部材の再選定などを行い、品質や安全性の確保を優先しています。製品の安全性・信頼性を確認する上で指標にしているのは、JISで定められた規格や、電気用品安全法、VCCI※1、RoHS指令※2などのほか、製品が満たすべき品質要求事項をまとめた設計仕様標準書を用い、お客様に安心してご使用いただける製品作りを心掛けています。

製品販売・サービスでの取組み

製品の発売後も、継続して品質チェックを行っています。工場や製造元から出荷された製品を受け入れる際には、JISで定められた抜き取り検査を原則とし、場合によっては全品検査を行い、品質が確保されているかをチェックします。また、定期的に製品を在庫から抜き取り、耐候性試験や振動試験など各種試験を行い、品質が維持されているかを十分にチェックします。また、お客様や市場から故障やクレームなどの問題が発生した際は、発生原因を特定し、問題となる箇所に対しての素早い対応を心掛けています。

お客様や市場で品質問題が発生した場合、お客様相談室を経由して、開発部門や品質管理部門など関係部署と情報が共有され、問題解決の対策を講じます。品質問題の内容・頻度・被害範囲などを特定し、当社で定めた「製品不具合管理マニュアル」に基づき、社内での報告体制や対策チームの設置、商品の回収などが決定されます。

※1 VCCI：Voluntary Control Council for Interference by Information Technology Equipment の略。
情報機器が発する電波の規制内容を協議する業界団体。また、同協議会によって定められた、電子機器から発生する妨害電波に関する規格。

※2 RoHS指令：Restriction of the use of certain Hazardous Substances in electrical and electronic equipment の略。
電気電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する指令。

各種試験の様子

1

恒温槽試験
温度や湿度を自由にコントロールできる試験機。高温多湿など、環境条件が及ぼす製品への影響を確認します。

2

静電気試験
静電気を発生させ、静電気が及ぼす製品への影響を確認します。

3

とじ具テコ解除力試験
ファイルに使用するとじ具の開閉を繰り返し、その後のテコの解除力の変化を確認します。

4

振動試験
製品や梱包状態の製品に振動を与え、振動が及ぼす製品への影響を確認します。

今までなかったものを、創り出す

環境配慮

キングジムは、次世代のために持続可能な社会の実現に貢献しています。

環境憲章

次世代のために、私たちは取り組みます。
For the next generation

環境理念

キングジムグループは商品を供給する立場から、資源の有効活用を積極的に行い、地球にやさしい商品の開発・生産につとめます。
キングジムグループは社会の責任ある一員として、自然との共生をめざし、地球環境の保全につとめます。

行動指針

キングジムグループは自然との調和を経営の重要課題としてとらえ、企業活動の全域で環境へのやさしさを優先して行動します。

- 開発・設計の段階から環境・安全性を考慮し、環境保全に適合した省資源・環境配慮製品の提供につとめる。
- 生産・販売・物流・廃棄などの各段階で、環境保全に貢献できる資材やシステムを積極的に取り入れる。
- 環境に関する法規制を遵守するとともに、自主管理規制を設定し環境管理の向上につとめる。
- 社内の環境教育を行い意識の向上をはかるとともに、環境保全活動を通して社会に貢献する。
- 環境管理の組織、運営制度を整備し、環境改善施策を実行し自主管理の維持向上につとめる。
- 環境に関する方針を必要に応じて開示し、環境保全につとめる。

地球温暖化防止への取組み

GHG（温室効果ガス）排出量を削減するために、キングジムではさまざまな取組みを行っています。

- 環境省の推進期間に合わせて、〈COOL BIZ〉〈WARM BIZ〉の実施
- 電力使用量およびデマンド（最大需要電力）数値の管理（松戸事業所）
- 室内温度差の解消による空調機の最適運用

などにより、GHG排出量の削減と省エネルギーを図っています。

具体的施策

- 室内温度管理の徹底
- 照明管理の徹底
- OA機器管理の徹底
- アイドリングストップの徹底
- エレベーター使用における効率化

廃棄物削減への取組み

リサイクル率の向上

事務系オフィスからは古紙等の事業系一般廃棄物が、物流センターからは商品荷崩れ防止用ラップなどの産業廃棄物がそれぞれ大量に排出されています。

これらの廃棄物は、処理業者に依頼する際に、事前に社内にて分別することが基本となっています。

分別を実施することで、プラスチック類や紙類の単体素材は有価物として引き取られます。

また、複合素材はRPF※1の原料に、木製パレットは破砕後、合板用原料になります。

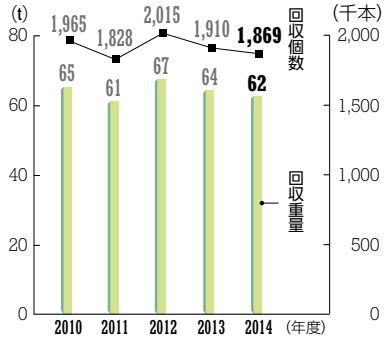
このように細分別して廃棄処理することは、廃棄物の削減をはじめ、リサイクル率のアップや廃棄費用の低減にもつながります。

回収カートリッジのリユース・リサイクル

キングジムでは、1998年からラベルライター「テプラ」の使用済みテープカートリッジを回収しています。使用済みテープカートリッジは、そのまま廃棄してしまうとプラスチックごみにしかならず、環境に負荷を与えてしまいます。そこで、使用済みテープカートリッジを回収することで、環境負荷の低減を図りました。

まず、専用の回収ボックスなどによりお客様から回収された使用済みテープカートリッジを分解して、検査をします。その後、リユース部品やリサイクル部品、その他部品に選別します。リユース部品は、新生テープカートリッジの一部品に、リサイクル部品は新たな原料に生まれ変わります。この回収システムを運営することで、廃棄物の削減が実現でき、資源の有効活用につながっています。

テープカートリッジの回収実績



環境配慮設計

製品の環境負荷を低減させるためには、原材料の調達から商品の廃棄に至るまでのライフサイクル全体を見渡すことが重要です。キングジムでは、<製造段階><使用段階><廃棄段階>の各ステップにおいて最適な仕様となるように、環境配慮設計に着手しています。

3R+ 代替技術の視点での商品開発

キングジムでは、「REDUCE（発生の抑制）」「REUSE（再使用）」「RECYCLE（再資源活用・再資源化）」の3Rに加え、より環境負荷の少ない材料の研究・開発等、「Alternative Technology（代替技術）」の応用や普及を目指し、ライフサイクルにおける環境負荷低減に取り組んでいます。

化学物質管理

RoHS指令※2、REACH規制※3など、EUにおける化学物質規制の急速な高まりを受け、企業側は化学物質の情報開示が求められています。キングジムでは、製品の各部品について、自社で保有する蛍光X線分析器による調査を行い、化学物質管理に努めています。

※1 RPF：Refuse Paper & Plastic Fuelの略。古紙および廃プラスチック類を主原料とした高品位の固形燃料。

※2 RoHS指令：Restriction of the use of certain Hazardous Substances in electrical and electronic equipmentの略。電気電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する指令。

※3 REACH規制：Registration,Evaluation, Authorization and Restriction of Chemicalsの略。リスク管理が必要な化学物質とその使用方法についての制限を設ける、欧州の化学物質規制。

今までなかったものを、創り出す

職場環境

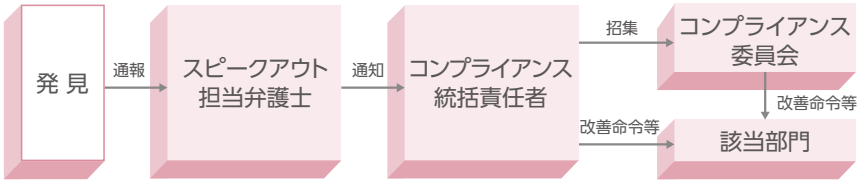
働きやすく、能力を最大限に
発揮できる職場づくりに
取り組んでいます。

コンプライアンス体制

キングジムでは、コンプライアンスプログラムを制定して、役員および従業員が自らを律し、法令順守はもとより、経営理念の実践に努めています。

このコンプライアンスプログラムの実行性を確保するため、スピークアウト制度（ヘルプライン）を整備しています。以下のプロセスを経て、万一、コンプライアンス上問題となるおそれのある企業活動が生じた場合に、未然に防止する体制を確保しています。

スピークアウト制度



働きやすい職場環境づくり

自己申告制度

自己申告制度は、希望する職務や勤務場所、職場での課題、事業方針や部門運営、人事諸制度の改正についてなど、従業員の率直な意見を経営トップに対して直接伝えることができる制度です。

対象者は、キングジムおよび国内のキングジムグループに勤務する全従業員とし、社員だけでなく派遣社員、嘱託社員、パートタイマーからも幅広く意見を聞いています。

健康管理の推進

従業員の健康づくり、病気の予防と早期発見のため、特定健診や特定保健指導を行うなど、健康保険組合と連携して健康管理を進めています。

また、安全衛生委員会の主導により、階段利用促進のポスターや手洗い・咳エチケットポスターの掲示、社内における希望者へのインフルエンザ予防接種を実施しました。その他、受動喫煙の可能性のある場所での喫煙を全面禁止とし、喫煙室に利用時間を設けるなど、受動喫煙防止策を講じています。

AEDの設置

万一、心停止状態に陥った者がいた場合に救命対応できるよう、本社ビル1階受付と松戸事業所新館4階にAED（自動体外式除細動器）を設置しました。

多様な人材の活躍推進

ワークライフバランスへの取組み

キングジムでは、従業員がいきいきと仕事に取り組み、充実した家庭生活を送るための職場環境づくりに努めており、社員の多様な就業ニーズに応える支援体制を整えています。

障がい者雇用

キングジムでは、障がい者の雇用に継続的に取り組んでおり、2014年の障がい者雇用率は3.12%となりました。法定雇用率である2.0%や、全民間企業の平均雇用率を大きく上回る雇用率を維持しています。このような取組みが認められ、「平成23年度障害者雇用優良事業所等表彰」において独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構理事長努力賞を受賞しました。

育児・介護支援制度

制　度	内　容
産前産後休暇	産前6週間、産後8週間（多胎妊娠の場合は、産前14週間、産後8週間）
特別休暇	配偶者の出産のための特別休暇（4日付与）
子の看護休暇	就学前の子の負傷・疾病による看護のための休暇 （当該子が1人の場合は年5日、2人以上の場合は年10日）
育児休業	出産後、子が満1歳に達する日までの育児のための休業 （ただし、最長1年6ヶ月まで、または1歳に到達した後の4月15日まで延長可能）
介護休暇	要介護状態にある家族の介護のための休暇 （1人の場合は年5日、2人の場合は年10日）
育児短時間勤務	1日の労働時間を2時間まで短縮可能（小学校就学の始期に達するまで取得可能）
介護短時間勤務	1日の労働時間を2時間まで短縮可能

配偶者の出産のための特別休暇取得率

2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
92.3%	93.8%	100%	88.9%	80%

育児休業取得率（女性）

2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
100%	100%	100%	100%	100%

障がい者雇用率

2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
2.07%	2.01%	2.80%	2.64%	3.12%

育児休業取得者の声

福岡支店　**長谷 深喜**

3度目の育休を取得させていただき、改めていい会社だなと思いました。

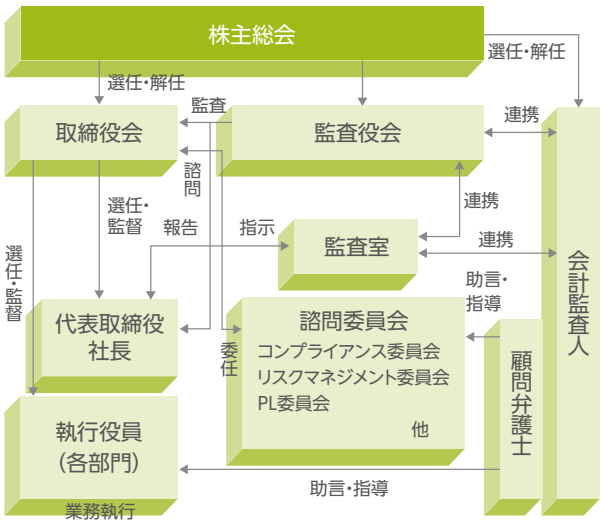
時短勤務も考えましたが、両親と子どもたちそれぞれのママ友たちに助けてもらいながら、通常勤務ができるようになりました。子どもたちもだんだんと私の仕事を理解し、率先してお手伝いや肩もみをしてくれるようになるまで成長しました。これからも週末の楽しみを糧に、仕事と家庭の両立をがんばりたいと思います。

コーポレート・ガバナンス

キングジムは、監査役設置会社を選択し、コーポレート・ガバナンスの充実に努めています。取締役会は社外取締役1名を含む9名の取締役から構成され、原則月1回開催し、経営方針、事業計画、組織その他取締役会規程に基づく案件等に関し、出席役員による十分な論議により審議しています。

監査役会は常勤監査役1名・社外監査役3名から構成され、原則月1回開催しています。監査役は取締役会に出席し、意見の陳述を行う他、取締役会の運営、決議、審議の方法などの監視をしています。また、当社は、執行役員制度を採用し、各執行役員が担当部門の業務執行責任者として、当該部門の業務を迅速、的確に執行しています。

コーポレート・ガバナンス体制



CSRマネジメント体制

キングジムのCSRマネジメント体制は、CSRの各テーマに関係の深い部署や専門委員会からメンバーを選出した、部門横断的な組織で、2006年8月に「CSR委員会」として発足しました。

CSR委員会では、年数回の会合で、課題の抽出や、新しい具体的な取組みテーマの検討、および当冊子「キングジムレポート」の編集などを行っています。

また、継続的に実施している点字「テプラ」を活用した点字体験授業では、CSR委員会メンバー以外に、各部署から選出された数人の社員も毎回加え運営し、一人でも多くの社員が活動に触れて、CSR意識の向上につながるよう、社内啓蒙活動にも力を入れています。

アカウンタビリティ

株主総会

定時株主総会では「開かれた株主総会」を目指して、理解しやすさを意図したビジュアル化を推進しています。2014年9月の「第66回定時株主総会」では、471名の株主の皆様にご出席いただきました。

定時株主総会

IR活動

アナリストや経済記者等を対象に、年2回、決算説明会を実施しています。2014年2月に「第2四半期」、2014年8月に「期末」の説明会を実施し、代表取締役社長による決算内容・経営課題の説明、質疑応答を行い、ご出席の皆様に当社に対する理解を深めていただいています。

決算説明会

社会とともに

職場体験

インドネシア・東ジャワ州パスルアン県にあるP.T.KING JIM INDONESIAでは、現地の日本人学校に通う中学生を対象に職場体験学習を実施しています。

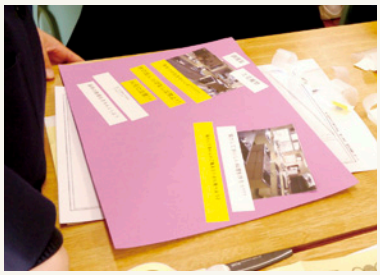
2013年11月はスラバヤ日本人学校中学2年生、2014年11月は同校の中学1年生に対し、職場体験を行いました。会社説明や工場見学の後、クリアーファイルのポケットの溶着や、リングファイルのとじ具の取り付けなどの製造工程を体験し、実際の作業を通じてモノ作りの大切さや必要なことを実感してもらいました。

ファイル製造工程の体験

点字体験授業

点字「テプラ」を活用した、点字体験授業を2007年より毎年実施しています。2014年は、東京都立淵江高等学校、東久留米市立東中学校、東久留米市立第五小学校などを対象に授業を行いました。授業では、点字の由来や点字表記の仕組みを説明した後、実際に点字「テプラ」を使用して点字と印刷文字入りのラベルを作成しました。

この授業プログラムでは、子どもたちが点字を学ぶ上で、点字初心者でも簡単に点字翻訳できる点字「テプラ」を活用し、点字をより身近に感じてもらうことをねらいとしています。



点字「テプラ」で作ったラベル

KING JIM
株式会社キングジム
〒101-0031　東京都千代田区東神田二丁目10番18号
http://www.kingjim.co.jp/

この報告書は、FSC®認証紙、VOC（揮発性有機化合物）成分ゼロの100%植物性インキ、印刷工程で有害廃液を出さない水なし印刷を採用しています。

色覚の個人差を問わずできるだけ多くの方に見やすいユニバーサルデザインにしています。

ユニバーサルデザイン（UD）の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。

発行:2015年1月